

2017年7月3日

株式会社プロット

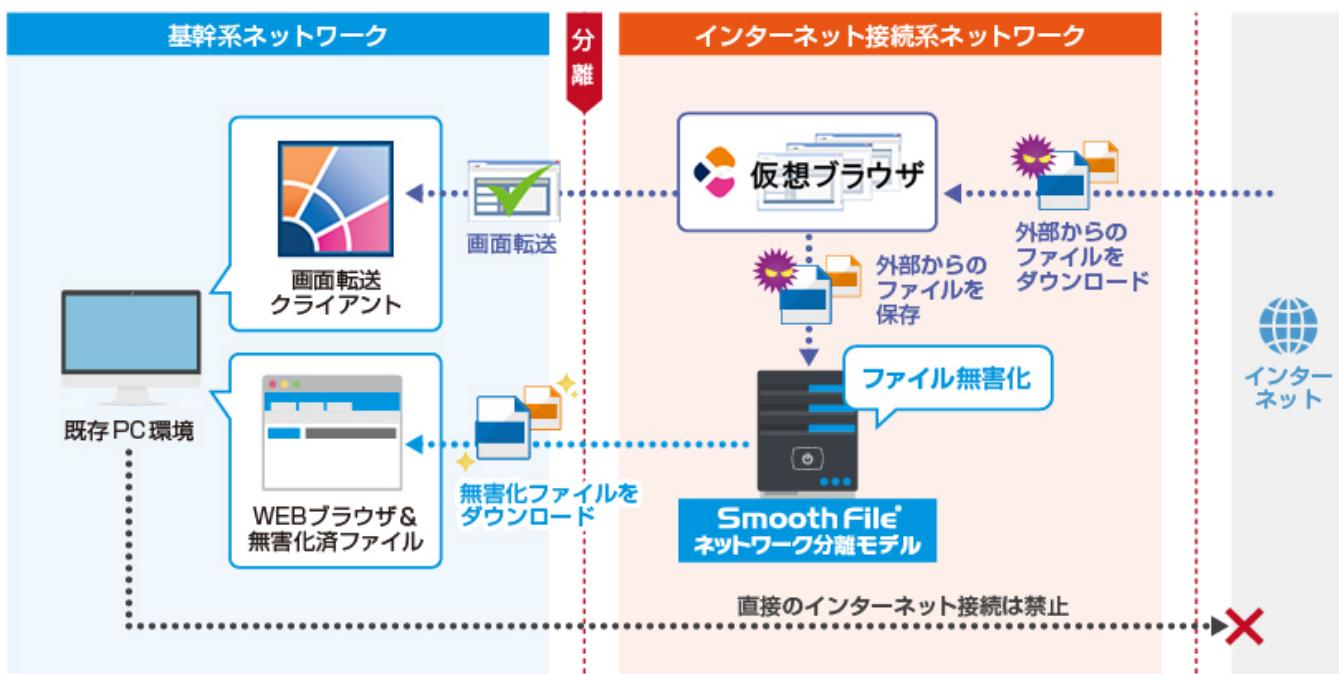
ファイル無害化・ファイル交換「Smooth File」とWeb無害化「ダブルブラウザ・ソリューション」を連携 ～数多くの実績を持つ2つのソリューションを連携し、ランサムウェア/標的型攻撃に有効な ネットワーク分離環境下の安全なファイル交換を実現～

株式会社プロット（本社：大阪市北区、代表取締役社長：津島裕、略記：プロット）は、ファイル無害化機能付きファイル交換システム「Smooth File（スムースファイル） ネットワーク分離モデル」と、株式会社アシスト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：大塚辰男、略記：アシスト）が提供するクライアント仮想化製品「Ericom」（開発元：イスラエル Ericom Software Ltd.）を基盤とした「ダブルブラウザ・ソリューション」と組み合わせ、両社共同でインターネット分離提案を強力に推進していくことを発表します。

2017年5月に世界中を震撼させたランサムウェア「WannaCry」をはじめ、標的型攻撃、サイバー攻撃の進化とそれによる被害に拡大が止まりません。従来の「パターンマッチング」に依存するセキュリティ対策は限界にきているとともに、企業保護するために必要かつ適切なセキュリティ対策が求められます。今回、アシストが提供する「ダブルブラウザ・ソリューション」と連携する事で、論理的にインターネット接続系ネットワークと基幹系ネットワークを分離し、インターネット上から入手したファイルを「Smooth File ネットワーク分離モデル」にて無害化しながら安全に、基幹系ネットワーク内に持ち込む事が可能になります。

Smooth File ネットワーク分離モデルとダブルブラウザ・ソリューションの連携イメージ

- ① インターネット接続系ネットワークと基幹系ネットワークを論理的に分離
- ② 社内PCから仮想ブラウザ経由でインターネット上のWebサイトへアクセスし、ファイルを仮想ブラウザ側にダウンロード
- ③ 仮想ブラウザにてSmooth File ネットワーク分離モデルへアクセス
- ④ Smooth File ネットワーク分離モデル上へ、基幹系ネットワークへのファイル持ち込み登録
- ⑤ 自動的にSmooth File ネットワーク分離モデルによりファイル無害化実施
- ⑥ 基幹系ネットワーク内PC端末のWEBブラウザからSmooth File ネットワーク分離モデルへアクセス
- ⑦ 無害化されたファイルをPC端末側にダウンロード



この連携は、安価にインターネット分離を実現しながらファイルを無害化し、基幹系ネットワークへファイルを持ち込めるようにする事で、ゼロデイ攻撃などの未知の攻撃に対しての防御を行えるため、ユーザーの利便性を損なうことなく企業のセキュリティ強化への貢献を目指しています。今後は、両社のパートナーを通じて展開していき、各分野への標的型攻撃提案を推進していきます。

Smooth File ネットワーク分離モデルについて

プロットが開発・提供する、分離されたネットワーク間での安全なファイル交換を実現する「ファイル交換ソリューション」。Microsoft OfficeファイルやPDFファイル、画像ファイルから、マクロ領域やメタ領域・スクリプト領域を除去する事で、安全に利用できる状態に消毒を行う「ファイル無害化機能」を実装している事を特徴とし、全国34都道府県、140を超える自治体に導入される実績を持つ。

インターネット系ネットワークと基幹系ネットワーク間での全てのファイルのやり取りのログを蓄積する事は勿論、ファイル移動時の上長承認機能や各種制限などを、導入組織のセキュリティポリシーに合わせた、柔軟な運用利便性も評価されている。

(<http://www.smoothfile.jp/>)

ダブルブラウザ・ソリューションについて

サイバー攻撃から組織のITインフラや情報を守るためにインターネット分離は効果的ですが、物理的にはネットワーク分離は、業務の分断を招き、ユーザーの利便性と業務効率を著しく低下させます。

ダブルブラウザ・ソリューションは、インターネット分離環境において、利用端末から仮想ブラウザ経由でWebサイトにアクセスし、画面転送によって安全な閲覧を可能にします。ブラウザが実行されているのは業務ネットワークとは分離された仮想ブラウザ上なので、端末のマルウェア感染を防止します。

<ダブルブラウザの特徴>

- ①RDS CAL不要のLinuxブラウザにも対応し、低コストで導入可能
- ②ブラウザ実行環境は使うたびに初期化され、安全に利用可能（Linux版）
- ③ブラウザのお気に入り等、ユーザーの利用設定を保存でき、快適性を確保
- ④多業種に渡る約80の企業・団体、15万ユーザーの導入実績。

(<https://www.ashisuto.co.jp/product/theme/virtualization/doublebrowser.html>)

プロットについて

1968年創業の開発会社。主な事業として、パッケージ製品の開発、クラウドサービスの運営を行っています。パッケージ製品・サービスとして、ファイル送受信の効率化、ファイル・メールの無害化対策、メールの誤送信対策、メールのアーカイブなどITを利用した企業間コミュニケーションの利便性や安全性を高めるソリューションを提供しています。（<https://www.plott.co.jp/>）

会社名	株式会社プロット
設立日	1968 年 1 月
代表者	津島 裕
事業内容	企画・制作・デザイン、Web コンサルティング、Web システム開発、クラウドサービス、ネットワーク及びサーバー構築・運用
ホームページ	https://www.plott.co.jp/
所在地	【大阪本社】〒530-0001 大阪市北区梅田 3-3-20 明治安田生命大阪梅田ビル 23F 【東京本社】〒108-0073 東京都港区三田 3-11-36 三田日東ダイビル 2F 【名古屋営業所】〒460-0008 愛知県名古屋市中区栄 1-3-3 AMMNAT ビル 7F 【京都研究所】〒600-8815 京都市下京区中堂寺粟田町 93 KRP6 号館 4F
連絡先	【大阪本社】 Tel: 06-6341-8360 Fax: 06-6341-8366 【東京本社】 Tel: 03-5730-1400 Fax: 03-5730-1401 【名古屋営業所】 TEL 052-228-6655 FAX 052-228-6656

アシストについて

アシストは、特定のハードウェア・メーカー・ソフトウェア・ベンダーに偏らない、幅広いパッケージ・ソフトウェアを取り扱う会社です。「パッケージ・インテグレーター」として複数のソフトウェアと支援サービスにアシストのノウハウを組み合わせ、企業の情報システムを情報活用、運用、データベースを中心に、近年ではクライアント仮想化やビジネスルール管理、データ・プレパレーション分野も拡充し支援しています。また今年から、「解決、快結。アシストの超サポ」をサポートブランドと定め、アシスト提供のパッケージ・ソフトウェアを顧客企業が徹底活用できるよう、真摯に、きめ細かく、使命感を持って全方位にサポートすることに加え、課題解決と快い結果をもたらすことで顧客企業と深いきずなで結ばれることを目指します。

会社名	株式会社アシスト
設立日	1972年3月
代表者	大塚辰男
事業内容	コンピュータ用パッケージ・ソフトウェアの販売、技術サポート、教育およびコンサルティング
ホームページ	https://www.ashisuto.co.jp/
所在地	〒102-8109 東京都千代田区九段北4-2-1 市ヶ谷東急ビル
連絡先	システムソフトウェア事業部 仮想化推進室 Tel: 03-5276-3475 Fax: 03-5276-5879

※記載されている内容は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

本件に関する問い合わせ先

◎ 製品やサービスに関するお問合わせ

株式会社プロット 企画営業部 TEL : 0120-40-2610 (sales@plott.co.jp)

◎ メディア、報道関係者様からのお問合わせ

株式会社プロット 広報：竹中 TEL : 06-6341-8360 (sales@plott.co.jp)